

平成25年度 市民総合体育館・体育施設の管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 社会教育課（現在：地域教育課）

評価対象：平成25年4月1日～平成26年3月31日

評価委員会開催日：平成26年9月11日

1 指定管理者

指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日（5年間）
施設概要	誰もが生涯のそれぞれの段階において、生きがいや健康づくりなどの目的をもって、気軽にスポーツを楽しめる施設を提供するとともに、生涯スポーツの普及、啓発及び競技スポーツの振興を図ることを目的とする。
指定管理料	46,800千円（5年間 234,000千円） うち4,102千円を屋外施設使用料収入として減額。

2 管理運営の内容

項目	25年度の状況
運営状況	<ul style="list-style-type: none"> ○平等利用の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・障がい者の利用に関する研修を実施している。 ・トレーニングジム初回講習会の常時実施を行っている。 ○自主事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・既存事業を継承しつつ、新たに小学生向け体操講座や救命救急講習、栄養講座などの自主事業を新たに導入している。小学生バスケットボールの大会も自主事業として主催した。 ・市マラソン大会等への物品協賛も行い、市事業に積極的に貢献した。 ○情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページ・広報誌・館内ポスターなどで情報配信を実施した。 ・自社HP内に施設紹介ページを設置し、スタッフブログも作成している。携帯電話に対しても一部情報配信を実施している。
維持管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ○保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・施設について良好な点検を行い、問題点は都度市役所と協議した。 ○清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の日常清掃、定期清掃及び樹木の剪定を実施した。年に1回施設全体の草刈りを依頼している。月に2回程度屋外施設全体をパトロールするほか市民の要請に応じて臨機応変に対応した。 ○環境への配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・節電の要請もあり、アリーナの減灯等を行っている。
利用状況	<p>(主要な施策の実績報告より抜粋)</p> <p>メインアリーナの使用率は、昨年度から0.4%減少し、81.4%となった。 多目的室の使用率は、3.5%減少し、88.1%となった。 市民グラウンドの使用率は、4.5%増加し、41.9%となった。 市民グラウンドテニスコートの使用率は、1.3%減少し、37.0%となった。 青少年コミュニティー運動広場の使用率は、1.0%増加し32.2%となった。</p>
収支状況	当年度収支予算0円より自主事業収入含め1,836千円の黒字となった。

3 利用者へのアンケート調査

項目	25年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 調査期間：平成26年4月1日～6月20日 調査方法：受付とトレーニングルームにアンケート用紙を設置。 自由に回答してもらう。 回答件数：108件</p>
調査の結果	<p>利用者満足度（「不満」と答えた人以外の割合）が90% 施設内の整理整頓：「非常にできている」「できている」が97.3% 施設の清潔さ：「非常にそう思う」「そう思う」が87.3% スタッフの説明：「非常にわかりやすい」「わかりやすい」が91.0% アリーナ用具の手入れ：「非常にできている」「できている」が73.7% ジム用具の手入れ：「非常にできている」「できている」が96.2%</p>
主な苦情・意見等	<p>新規トレーニング機器の導入希望や既存機器、シャワー、空調、スリッパ等の不具合修繕要望が主であった。</p>

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ○4 ●3 ○2 ○1
講評	<p>収支状況については、光熱水費の大幅増にもかかわらず黒字を実現したこと、またトレーニングジムの利用者を大幅に伸ばしたことは評価できる。</p> <p>自主事業についてもスポーツ教室等は行わなかったものの、体操教室や身体測定など市民に身近な事業を増やし一般市民の健康意識向上の一助となったことを評価できる。</p> <p>また、市との関係でも報告を昨年度よりも密に行い、問題が生じた場合の対処相談を迅速に行うことができた。また市の事業にも積極的に協力している。</p> <p>体育館の利用率が少し下がっている点については、夏季期間の空調器の故障及び冬季期間のシャワー機器故障が原因の一つであったとも考えられる。</p> <p>一方、経費削減のため人件費を縮減していると見受けられる点については、適切な人員配置の面で、安全面や屋外施設の管理に関して問題があるのではないかと考える。また、節電に努力されている点は評価できるが、利用者がくつろぐスペースまでが暗く感じられることは危惧される。</p> <p>これらのことに関しては、今後ぜひとも善処していただきたい。</p> <p>以上の内容から「計画内容どおりとするために努力している」と判断し、評価を「3」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果